

こちら桶ヶ谷沼分遣所

# べっくん119

Vol. 6

〈特集〉

## 消防女子活躍中



### 【今回の内容】

火災一リチウムイオン電池からの出火にご注意を！

消防通信 第50回消防救助技術大会「引揚救助」県優勝！「溺者救助」全国2位！

防火フェア開催

磐田市消防本部



# 「消防女子」を知っていますか？

消防の仕事は、「力仕事」や「危険な仕事」ということから、男性が多いイメージがあるかと思います。磐田市消防本部では、平成18年に初めて女性消防職員を採用し、現在**8人**の女性消防職員が活躍しています！割合は全体の**3.9%**です。（消防職員数207人）

現場では、消防隊、救急隊、救助隊として男性職員と同様に活動しており、磐田市消防署、福田分遣所、中東遠消防指令センターに、女性専用の仮眠室やシャワー室などの設備があります。

令和8年4月までに、消防職員に占める女性の割合を**5%**に引き上げることを目標としています。

現状の勤務環境の不安や課題などの意見を出し合うワークショップを開催し、広報活動や女性消防職員の採用募集など、女性が活躍できる環境づくりに向けて色々な対策に取り組んでいます！



2人の職員が救急救命士の資格を持っています！

## ○全国の女性消防職員

全国の消防職員に占める女性の割合は、**3.2%**とまだまだ少ない状況です。

消防と同様に、24時間365日現場活動を行う部隊を持つ組織と比較しても低水準となっています。



### ～消防女子の誕生～

昭和44年2月に、川崎市が初めて12人の婦人消防官を採用しました。

当時の主な業務は、主婦や高齢者、子どもへの防火・防災教育など（毎日勤務）でした。

### ～当直勤務の開始～

平成6年に、法律の一部が改正されて女性の深夜業務の規制がなくなり、24時間体制での消防業務が可能になりました。



# べっくんの突撃インタビュー！

「女性消防士」について気になる謎を調査！  
2人の職員に質問してみたよ！

市川真樹  
平成19年採用



鈴木葉羽  
令和3年採用



消防士になろうと  
思ったきっかけは？



べっくん

市川

小さい頃から看護師を目指していましたが、消防士として活躍している兄の話を聞いて、助けを求める人にいち早く駆け付けられる消防士に魅力を感じました！



鈴木

高校生の頃に、実際に救急現場で活動している女性消防士を見て憧れを持ちました。

その後、話をする機会があり、消防の仕事を女性も活躍できると知って、私も人の役に立ちたいと思いました！



べっくん

やりがいや消防士で  
よかつたことは？



鈴木

現場活動の際に、身につけた知識や技術が上手く發揮できました時にやりがいを感じます。  
また、子どもたちが消防車を見て手を振ってくれたり、敬礼をしてくれたりすることが嬉しいです。



市川

私がまだ出産未経験の頃に、妊娠後期の救急があり、現場到着とともに玄関先で赤ちゃんをとりあげたことがあります。  
何とも言えない赤ちゃんの温かさと、元気な泣き声にとても感動したことを今でも忘れられません。



べっくん

仕事と家庭の両立は？



市川

仕事をしながら子育てをする皆さんと同様に、とにかく時間が欲しい！と思う日々です。  
そんな中でも、子どもが大好きな消防に関わる仕事をしているということが一番のやる気です！



べっくん

消防士を目指す  
みんなに一言！



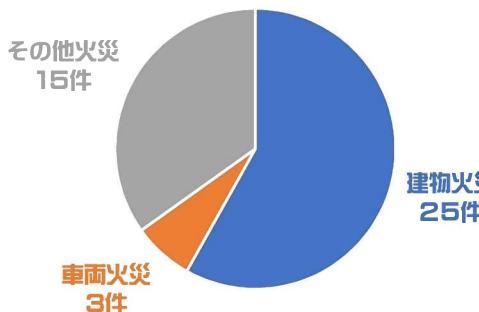
鈴木

不安なこともあります、先輩方にご指導いただき日々で  
きることが増えていきます。  
消防士になりたい！という気持ちを大切にして頑張ってください。

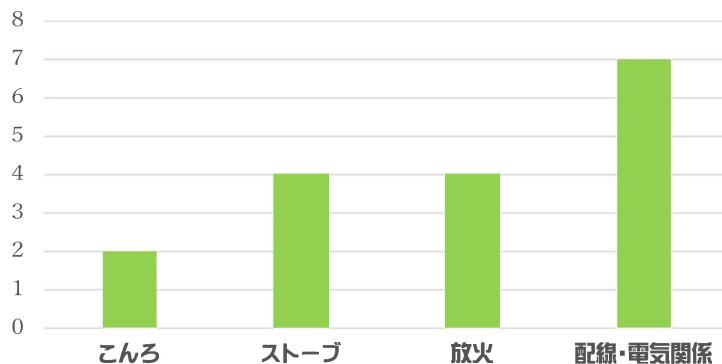
# 火災多発期に突入！

令和4年11月末時点での火災件数は43件です。前年の37件に比べて増加しています。  
冬は空気が乾燥し、火災が発生しやすくなります。より一層、火の取り扱いには気を付けましょう！

火災発生状況



建物火災の主な出火原因



▲建物火災が最も多く、内訳は住宅関係が15件、工場関係が9件、その他が1件です。  
皆さんのお家には、**住宅用火災警報器**が設置してありますか？

平成21年から全ての住宅へ設置が義務付けられています。設置場所は、**全ての寝室**と、寝室が1階以外の場合は**階段**です。

煙や熱を感知し、音声や警報音で火災を知らせ、火災の早期発見、被害の軽減に役立ちます！

定期的な**点検**(年2回が目安)をし、設置から10年経過している場合は、電子部分の故障や電池切れなどにより、火災を感知しなくなるおそれがあるため**交換**しましょう！

▲一番多いのが、配線・電気関係からの出火で、コンセントの上に溜まった埃などが火災の元になる「**トラッキング現象**」、電化製品のコードなどを束ねて使用する「**束ね配線**」、配線を踏んだり、折り曲げたりした状態が続き、配線の中にある線の一部が切れてしまう「**半断線**」などが原因になります。

## 火災予防対策

- コンセント、プラグは定期的に掃除する
- コードを束ねたり、ねじれたりしている状態で使用しない
- 使っていないプラグは抜いておく
- コードを抜くときはプラグを持って抜く
- タップは決められた容量内で使用する
- 家具などの下敷き、折り曲げに注意する



## リチウムイオン電池火災



近年、モバイルバッテリー、スマートフォン、タブレット、ノートパソコンなどに使用されているリチウムイオン電池からの火災が増えています。

使用・充電方法を誤って出火する場合や、落下などの強い衝撃により出火する場合があります。  
「充電の減りが速い」、「バッテリーが膨張している」、「充電中に熱くなる、変な臭いがする」などの異常がみられる時は、使用をやめて新しい電池に買い換えるか、メーカー販売店に相談してください。



▲リチウムイオン電池発火実験

「火災」、「救急」、「イベント」など市民の皆さんにお伝えしたい情報を発信中！

フォローよろしくお願いします！



▲フェイスブック



▲インスタグラム





# あれもこれも 消防通信



## 「引揚救助」県優勝！「溺者救助」全国2位！

第50回静岡県消防救助技術大会が、6月14日(陸上の部)と6月23日(水上の部)に開催されました。

結果は、陸上の部で「引揚救助」が12年ぶりに優勝し、水上の部で「溺者救助」が5年ぶりに優勝し、「複合結索」が3位入賞しました。また、「溺者救助」が8月26日に東京都で行われた第50回全国消防救助技術大会へ出場し、見事全国2位を勝ち取りました。



## 救急の119番通報はスピーカー機能の活用を

意識呼吸の無い傷病者を救うためには、早期の心臓マッサージが大切です。そのため、中東遠消防指令センターでは、意識呼吸の無い等の通報内容から、居合わせた方や通報者に対して、心臓マッサージを行ってもらうために口頭指導を行っています。

電話をしながらでは心臓マッサージが行えませんので、万が一の場合に備えて、ご自宅の固定電話や携帯電話のスピーカー機能の使用方法をご確認いただくようお願いいたします。

## 緊急消防援助隊全国合同訓練

南海トラフ地震(静岡県で先発地震、四国沖で後発地震が発生)を想定した訓練を実施しました。

7月27日は、磐田市内の被害状況や部隊運用に加えて、総務省消防庁や他消防、警察、自衛隊、海上保安庁などの関係機関と連携する図上訓練。11月12日と13日は、静岡県内各地を会場として、全国から過去最大規模の約700隊、約3000人が集結し救助活動する実動訓練となりました。



## 緊急輸送に係る協定の締結式

南海トラフ巨大地震や国家的非常災害ともいわれる首都直下型地震等も懸念されることから、消防応援出動などへの対応が求められています。万が一消防力を上回る搬送が必要な場合に、官民連携による後方支援により、過積載等の課題解消並びに迅速な消防応援出動が可能になるものと考え、ご賛同いただいたRUN & RUN株式会社様と協定の締結を行いました。

今回の協定により、万が一の場合にも磐田市を守る消防力が保てるようになり、より一層の安心安全を確保することに繋がりました。



## 防火フェア開催

秋季全国火災予防運動に先駆け、11月6日にららぽーと磐田で防火フェアを開催しました。

静岡県をホストエリアとして、磐田市を活動拠点とする静岡ブルーレヴズの河田和大選手に1日消防長を委嘱し、火災予防を呼びかけていただきました。

はしご車や救助工作車などの消防車両の展示、水消火器の体験、子ども用の消防服を着て写真撮影などスタンプラリーで各コーナーを体験してもらい、ご参加された方々からたくさんの笑顔をいただきました。



令和4年度磐田市防火ポスター審査会で入賞した児童・園児52名の表彰式を実施しました。

各賞に入賞した子どもたちにご出席いただき、来場された方々にご観覧いただきながら笑顔あふれる表彰式となりました。

表彰式終了後、大藤こども園の幼年消防クラブの皆さんのがダンスを披露してくれました。

ダンスの情報を聞きつけたしっpeiも参加して会場は大賑わいとなり、元気いっぱい笑顔いっぱいのダンスと可愛い掛け声が響き渡り、来場された方々から温かい拍手が送られました。

